

行政評価シート（事務事業評価）		評価年度	26年度
事業名	観光振興事業	担当課	商工観光課
細分化した事業名			

1 計画(PLAN):事務事業の計画的位置づけ

第6次長期総合計画での目的体系	基本方向	魅力あふれるまちづくり
	政策	訪れる人に感動を与える観光業の振興
	施策	魅力ある観光施策の充実
関連する個別計画等		根拠条例等

2 計画(PLAN):事務事業の概要

事業の目的	観光の振興を図る。
事業の手段	観光振興団体の活動を通して観光振興（誘客）を図るため、各種団体へ負担金及び補助金を交付する。 市民交流センター内の地域情報発信センターに観光案内所及び物産品販売コーナーを設置し、観光案内等の充実を図る。 登山（トレッキング）客の安全を期すため、登山道などを整備する。 市外発信型観光イベント（ほたるまつり、かかしまつり、さくらまつり）に対し補助金を交付する。
事業の対象	観光振興団体

3 実施(DO):投入費用及び従事職員の推移(インプット=費用+作業)

		23年度	24年度	25年度
A	事業費 (千円)	15,027	15,161	15,996
財源内訳	国・県支出金			
	その他(使用料・借入金ほか)			
	一般財源	15,027	15,161	15,996
B	担当職員数(職員E) (人)	0.7	0.7	0.7
C	人件費(平均人件費×E) (千円)	4,773	4,680	4,543
D	総事業費(A+C) (千円)	19,800	19,841	20,539
主な事業費用の説明		各種観光団体補助、地域情報発信センター指定管理委託、市外発信型観光イベント補助		

注)平均人件費は各年度決算額(職員給与費)から算出した、23年度(6,819千円)、24年度(6,687千円)、25年度(6,491千円)を使用しています。

4 実施(DO):事業を数字で分析(アウトプット=事業量)

	指標名	指標の算出方法	実績値		
			23年度	24年度	25年度
活動指標	1 負担金交付団体数	(団体)	8	10	10
	2 補助金交付団体数	(団体) 市外発信型含む	5	4	4
	3 指定管理委託数	(施設)	1	1	1
妥当性		<input type="checkbox"/> A 妥当である <input checked="" type="checkbox"/> B ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> C 妥当でない			
上記活動指標と妥当性の説明	1	各種運営協議会、推進協議会等への分担金や負担金であるため、妥当である。			
	2	観光協会で行う事業費及び市外発信型3イベントへの補助であるため、事業を行う以上は妥当である。			
	3				

5 評価(CHECK): 事務事業評価 (アウトカム=成果・効果)

	指標名	指標の算出方法	実績値			
			23年度	24年度	25年度	
成果指標 もしくは まちづくり 指標	1	観光入込客数	(人) 観光資源別推計値	571,833	598,624	599,718
	2	地域情報発信センター来館者数		37,250	73,580	80,025
	3					
成果		<input type="checkbox"/> A 上がっている <input checked="" type="checkbox"/> B ほぼ上がっている <input type="checkbox"/> C 上がっていない				
上記指標の妥当性と成果の内容説明	1	前年より増加した。 (ゴルフ場利用客、花火大会・ふるさとまつりなどの来場者数の増による。)				
	2	利用者は、年々増加している。 (H23は、10月~3月の来場者数)				
	3					

事務事業総合評価	<input type="checkbox"/> A 期待以上に達成 <input checked="" type="checkbox"/> B 期待どおりに達成 <input type="checkbox"/> C 期待以下の達成
----------	--

6 改善(ACTION): 今後の事務事業の展開

今後の事業展開	<input type="checkbox"/> 拡大 (コストを集中的に投入する) <input checked="" type="checkbox"/> 一部改善 (事務的な改善を実施する) <input type="checkbox"/> 全部改善 (内容・手段・コスト・実施主体等の見直しが必要) <input type="checkbox"/> 縮小 (規模・内容を縮小、又は他の事業と統合する) <input type="checkbox"/> 廃止 (廃止の検討が必要)
事務事業の改善案	改善の概要・方向性 (いつまでに、どういう形で具体化するのか)
	26年度の改善計画 (今後の事業展開説明) 平成26年度 ・負担金交付団体 (花子とアン推進委員会、南アルプス国立公園指定50周年記念事業実行委員会) が増加する。 ・市制施行60年記念事業を開催するため、観光協会への補助金が増額となる。 今後の事業展開 各種運営協議会、推進協議会の分担金及び負担金については、現行どおりとするが、観光協会補助金については、事業の見直しなどについて検討する。
過去の改善経過	平成23年度から地域情報発信センターを指定管理とした。 平成23年度から市外発信型のイベントに対し、補助金を交付することとした。
課長所見	「花子とアン」の放映や南アルプスユネスコエコパークの登録などを絶好のチャンスとして捉え、これらを活かした観光振興策を探る必要がある。